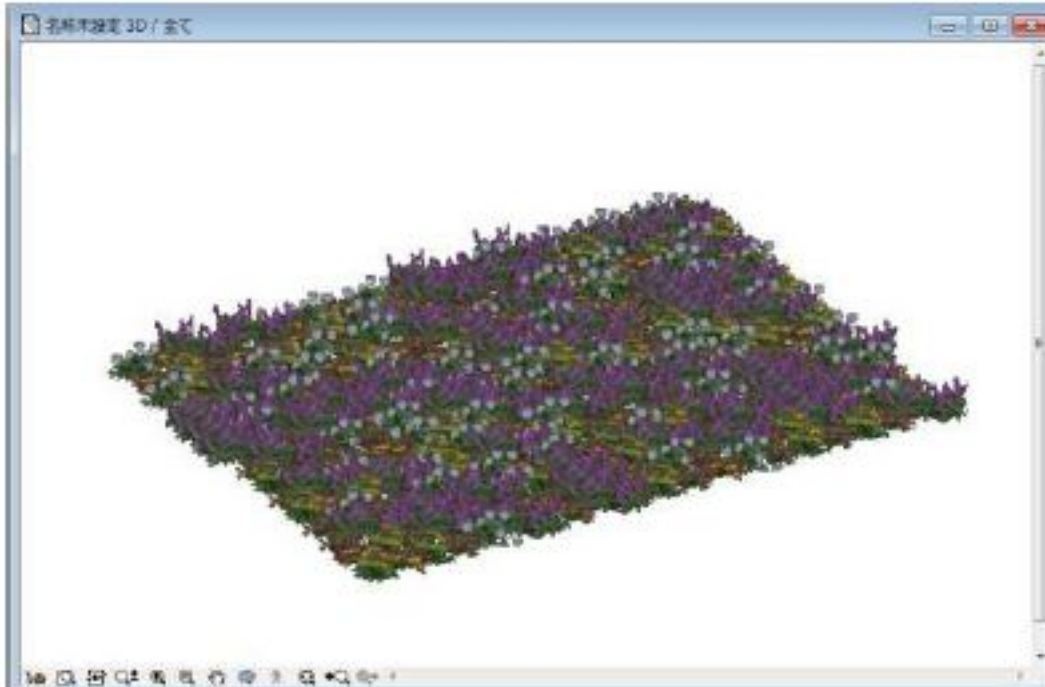


作図補助

植込みランダム設定

「植込みランダム設定」は、あらかじめ登録した最大5種類の植栽・草花を、植込み作成機能実行時に無作為に配置する機能です。

より自然な植込みができ、従来の作業時間の短縮にもなります。



1) 植栽ランダム配置実行時に使用する植栽・草花を登録します。植栽ランダム配置で使用する植栽を平面図に配置しておきます。

2) 画面上部のメニュー[作図-補助]-[植込みランダム設定]をクリックします。

3) 植込みランダム設定画面に植栽を登録します。使用できる植栽は1パターンにつき最大5点までです。

すでに5点登録されている場合、登録済みの植栽を削除する必要があります。



作図補助

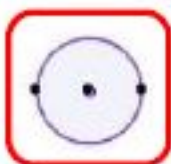
登録済みの植栽を削除するには、植込みランダム設定画面内の使用しない植栽を選択し、[削除]ボタンをクリックします。



4) 新たに植栽を追加するには、図面上に配置した植栽を矢印ツールで選択し、植込みランダム設定画面内[追加]ボタンをクリックします。

最後に[閉じる]をクリックします。

これで植込みランダム配置に使用する植栽の設定が完了します。



作図補助



※植込みランダム設定に登録した植栽の組み合わせは、お使いのパソコン内に情報が記憶され、別の PLN ファイルでも利用できるようになります。

5) 植込みランダム設定では植栽の組み合わせを10パターンまで登録できます。

パターン名も変更することができるので、季節ごとやイメージごとに草花の組み合わせを登録することができます。



6) 登録するパターン名に切換ええます。

パターンの名称（ランダムパターン ）を変更する場合、変更したいパターンに切換え、[名称変更]をクリックします。



名称変更画面を表示されるので、新しいパターン名を入力します。

7) 草花を登録するパターンを選択し、平面図上の草花を選択、[追加]をクリックして登録完了です。

作図補助

一意的なソリューション ID: #1034

製作者: 藤田

最終更新: 2019-04-18 16:01